新年おめでとうございます

燃えないゴミ出さないで

市営ゴミ焼却場技師　高橋茂信

各家庭からもち出され集められたゴミの焼却作業は、毎日毎日が釜替え灰出し、投入、火たきの繰り返しです。

顔をそむけたくなる悪臭とほこりの中で、少しでも焼却能率を高めようと、もえるものをよりわけたり、大きなものや長いものを取り除いたり、あるいは、水分が多くて焼却炉内の火が消えるようなゴミはどのようにして投入すればよくもえるだろうか、などと苦心しながら作業をしています。

釜替え、灰出しの時など、身体中に灰をかぶり、息苦しくなるほどで、外部の人には想像もできない姿です。

一般市民の皆さんが、ゴミを排出するとき、全然気にもかけないようなささいなことが、焼却作業や能率に大きく影響します。

ガラスやせともものをまぜておいたり、豆炭や煉炭の灰をいっぱいつめておいたり、ズブヌレの厨芥類（台所からでる野菜くずや空かんまで）などが、何台ものトラックで搬入されてくると全く手のほどこしようがありません。

ゴミ焼却場は、文字どおりゴミを焼く所です。

しかし実際には、多くの市民がゴミ捨て場と思いこんでか、何もかも焼却場へ持ちこみます。

ときには、どうしてこうも非常識で非協力的なんだろう、と腹立たしくなることもあります。

一日四十トン以上も搬入されるゴミ処理作業を効率的に行なうためにはゴミを出すとき水気がないように、また、フタのついた容器を使い、雨や雪がはいらないようにするなど、どうしても家庭の主婦のご協力をあおがねばなりません。

今年もきれいな町づくりの一よくをになって、きたないゴミ処理に全力をあげたいと念願しています。

焼却炉内を調べる高橋技師（右端）

希望に満ちた新しい年昭和四十四年（一九六九年）をむかえました。

市民各位も、それぞれの抱負を胸に、力強い活動をはじめたことでしょう。

広報新年号では社会を支える市民をテーマに、年末年始にかかわりなく、もくもくと働くたくましい人たちから、仕事を通してのご意見、ご感想をよせていただきました。

賀状の山に埋まる

新津郵便局庶務会計課長代理　高橋寅吉

毎年のことながら、元旦の朝は何か昨日と違った気持ちで新しい年を迎えるのがおおかたの心情のようであり、どこの家庭でも、あの人からこの人からの年賀状をお待ちしていることと思います

一年にただ一度の年賀状の交換によってお互いの健康を喜び合い、さらに幸多からんことを祈りつつ、幾年も幾年もの交誼を続けておられる方もあると聞いております。

年末年始はほとんどの事業場、官庁などは休みとなりますが、私達「郵政」の職場では、逆に年末の土曜、日曜は郵便はもちろん、貯金、保険の窓口も平常どおり仕事をして市民の皆様に奉仕しております。

郵便にいたっては大晦日も元日もなく、皆様が心をこめて差し出されたお便りをお届けするために働きつづけております

健康で文化的な市民生活が営まれるために、日夜休日の別なく働いておられる警察、交通関係などのかたがたと同様、私達の郵政事業も人と人との心のかけ橋となって、よりよい社会が形成されて行くために欠くことのできない仕事であることを認識し、それにたずさわることに誇りをもつものであります。

職場さながらの年賀状区分

白衣に誇りもつ

山田外科医院看護婦　土橋愛子

「白衣の天使」、これほど新鮮で清潔な意味を持つ言葉はないと思っています。

誰しもこの言葉に安らぎをおぼえることでしょう。

これはナイチンゲール精神に基づいた言葉だと思います。ナイチンゲールの偉さは今もなおたたえられていますが、それは彼女の自己に対するきびしさと忍耐力、それに傷ついた人に対しての思いやりと暖かさ、それらが、一つになったりっぱな人格があったからこそ歴史上に残されているのだと思われます。

私は看護婦としてそのような誇りある大先輩に少しでも近づきたいと願わないわけにはいきません。

けれど現実は、心の中で思ってはいても、勇気が足りないため行動に踏み切れず、あとで後悔することもしばしばです。

いま私は毎日を、責任のある仕事で大いにはりきっています。

つい先日学校での卒業式が終えたばかりだと思っていたのに、今では、大変面倒を見てもらった先輩たちがやめられ、新米として一年もたたないうちにもう一番古株になってしまいました。

最初のうちは面くらいましたが次第に重要な仕事を受け持たされ、おそるおそるやっているうちにずいぶんと勉強になりました。

何事も自分自身の手で、幾度も経験し、くり返し行なってみなければ自分のものになったとはいいきれないのだとしみじみ感じさせられました。

看護婦としての仕事は、決して容易ではありませんけれどなおった患者さんの喜ぶ顔を見ると仕事に対する励みがでてきます。

そしてまた、「これからも頑張ろう」という意欲が、どこからとなく、わき上がってくる思いです。

このような気持ちを大切にし、これからも、よりいっそう努力を怠らないよう、まじめに努めたいと覚悟を新たにしています。

治療も手なれたもの

こわい大人の無関心

新津署保安少年課婦警　堀尾江美

新しく迎えた年が、悩み多い時代の青少年のために、恵み多き平和な年でありますようにと祈らずにはいられません。新津警察署保安少年課に勤め、青少年の不良化防止のため精一ぱい努力しています。

昼、あるいは夜と、市内、とくに繁華街で、市青少年補導ルームの補導員の方々や、新津署補導協助員の方々の協力を得ながら、仕事をなまけてブラブラしている少年、学校をさぼってパチンコをしている少年、仲間とお酒を飲んでいる少年などに注意し、反省をうながします。

突然声をかけられて虚勢をはり、肩をいからせる少年、ふてくされてだまりこくる少年、またはオドオドした少年たちに、悪を自覚させ、反省させ、明日の前進を願って明るく笑って別れる。

このような街頭補導を短時間で手ぎわよくやらなければなりません。この仕事をはじめて三年になりますが、今でも大変むずかしい仕事だと思っております。

感受性の強い年ごろの少年たちには、誰でも一ツや二ツの悩みはあるでしょうが、それに負けないで大きく成長してほしいと思います。

『誘惑に負けない勇気強い意志』

補導にあたって、いつも思うのですが、市民の皆さんがもう少し少年の不良化防止に関心を持ち、少年として好ましくない行動を目にしたら、誰でも一声かけて、注意してもらいたいと思うのです。

私の目は二ツしかなく、補導員、補導協助員をあわせても数十人の目でしかありません。

町全部を四六時中、見回わることはとても出来ません。

市民の皆さんの協力を得て、次代の新津市をになう青少年を健康に育ててゆきたいと思っております。

街頭補導中の堀尾婦警

列車の安全に神経集中

新津保線支区第一検査室　田中春一

安全で乗心地のよい線路を維持して輸送力を増大し、列車速度の向上をはかるため、国鉄では長期計画にもとづき三兆円余りの投資をして大都市の通勤対策、電化、複線化など、輸送の近代化を進めております。

私達の職場、保線区もその近代化に対処できるような体制に移行、作業方法の変更に伴い保線区内に保線支区が発足して機械力の投入、検査業務の強化などが行なわれました。

私はその検査室に勤務しています。

仕事の内容は線路の検査、線路に付帯した建造物、および用地の監視が主なものとなっています。

国鉄の業務はいろいろの部門に分かれていますが、私たち保線の業務は縁の下の力持ち的存在で屋外作業が多く、四季を通じて気持ちの休まることはありません。

線路がどれくらい悪くなったか、この状態でゆくならばいつの時点で修繕する必要が生ずるかなど、検査の結果から常に線路の状態を把握してはじめて列車が安全に運転されることになるわけです。

ミリ単位で線路の狂いを検測するのも、列車が百二十キロでつっぱしっても安全であるためです。

その他、台風や大雨による線路の故障はないか、雪のため列車が動けなくなるようなことはないかなど、夜間でも列車の安全のため線路の巡回、あるいは警備をしなければなりません。

私たちの検査の仕事がいかに重要で大切なものか、また、そのよしあしが乗り心地のよい安全な列車運転に大きく影響するかを思えば全神経を集中して真けんに取り組まなければなりません。

検査室発足後間もなく迎えた新年、また、同時に雪国特有のきびしい冬の季節です。

今年もお客様が安全で快適な旅行ができるよう、私たちに与えられている使命を完全に果たしてゆきたいと念願しています。

列車通過のあい間に素早く安全に繰り返される保線作業

賀正

教育委員会

委員長　秋山利夫
委員　西塔政舜
磐田勝弥
佐藤岩雄
教育長　巻口政吉
庶務課長　三間勘次
学校教育課長　昆広
公民館長兼社会教育課長　戸松秀三
図書館長　青木一良
第一小学校長　矢川方芳
第二小学校長　金沢赴郎
満日小学校長　渡辺初男
結小学校長　土屋雅美
市之瀬小学校長　石崎石太郎
小合東小学校長　菊池富一
小合小学校長　関久治郎
金津小学校長　樋口喜収郎
阿賀小学校長　金子太一
新関小学校長　伊佐紀一郎
第一中学校長　佐野宏
第二中学校長　松崎新作
第三中学校長　笠井第五郎
第五中学校長　菅原善法
小合中学校長　木村見吾
金津中学校長　吉井吉夫
新関中学校長　鈴木七二

固定資産評価審査委員

委員長　荒木政太郎
同代理　今井重雄
委員　佐藤清之助
田中耕治
石崎石衛
守田康雄
伊藤徳太郎
委員　古田源助
蛔野新吾
樋浦登吾
中沢清
神林八郎
関谷要四郎

公平委員会

委員長　斉藤隆二
委員　荒木条作
委員　桜井幸三郎

農業委員会

会長　栗原祐一
会長代理　杵鞭恭平
農地部長　坂爪忠吉
〃代理　高塚祐吉
振興部長　五十嵐正一
〃代理　長沢喜一
委員　佐々木吉雄
内山与四次
樋口弥夫
湯田庄一
近藤文一
阿部良作
田中松平
宮崎忠太郎
菅野義男
土田耕一
赤塚正一郎
委員　吉川憲
成沢勝男
深井竜吉
斉藤武雄
石崎文吾
笠原順蔵
中村栄司
細川与一郎
刈部耕一
長井儀一郎
加藤松次
小島健吾
中野一英
大杉富四郎
稲垣修吾
石川徳栄
吉井三郎
佐藤政治

今年も笑顔忘れず

新潟交通新津営業所　車掌　早川初音

新潟交通に入社して早くも六年目を迎えました。

見習い当時、声が小さいといって叱られたり、きびしい指導にベソをかいたり、お客さまの顔を見るのも恥ずかしかったことも、いまではなつかしい思い出になりました。私たちの仕事は、四季を通じて忙しく、お盆も正月もありません。

人なみに休みたいとは思いますが、職務の性質上わがままなことはいえません。

乗務のときは、今日も一日親切に、楽しく働こうと同僚とも話しあい、心の中で願っているのですが、大勢のお客さま相手ですのでいろいろなことがあります。

私たちの接客態度が悪いときもあるとは思いますが、明らかに相手のミスとわかっていても、お客さま本位のサービス業であって見れば文句をいったり口げんかもできずときには、口惜しさや涙をこらえることもあります。

私たちの仕事は、早番、中番、遅番、にわかれていますが、年間で一番つらく苦しいのが冬の勤務です。早番の場合、五時ごろ起きて車の掃除、点検をはじめますが、きれいな車内にお客さまから気持ちよく乗ってもらえることを思えば、手の冷さや寒さも苦にはなりません。

私はいまでも車掌という女性らしい職業を素晴らしいと思っています。

入社当時十五歳の私が朝のラッシュ時の車内で大勢のお客さまを扱った初めての経験と、それをやりとおせた自信が、今でも職業への誇りをもたせていると思います。

つらいことも苦しいこともありますが、それにくじけず、今年も笑顔と親切をモットーに、精一杯つとめたいとねがっています。

車の手入れもたいへん

りっぱな線路マンに

新津電報電話局線路宅内課　佐藤修

私は電話局の中でも、地味な線路宅内課で仕事をしています。

ほとんど毎日外へ出ての仕事です。

電話の新設、移転、そして保守にと、皆さま方の家庭へ何度なくお邪魔させてもらっております。

何も知らなかった新津へ来て早くも三年目、住めば都というのでしょうか、すっかり居心地が良くなりました。

「成人を過ぎると年をとるのが早いョ」、といってくれた人がいる。昨年成人式をやって初めて大人の仲間入りをしたという気もあってか、私も確かにそう感じた。

今まで私は時間に追いかけられて生活してきた、だから一年という期間がアッという間に過ぎた、今年からは時間を追いかけ、自己を省みられる生活をしようと、新しい年に誓った。

私たちの仕事を見て、ある人いわく、「線路マンは地球彫刻師であり、セミみたいだね」といいました。夏の暑い日に穴を掘り、電柱をかつぎます。

冬の吹雪が吹きつける寒さの厳しい日、電柱に登り、十分、二十分…手足が冷たくなることもしばしば……皆さんの電話に迷惑かけぬよう、少しでも明瞭な通話をして頂こうと思って暑さ寒さを吹き飛ばして毎日一生懸命です。りっぱな地球彫刻師になっても、決して命短いセミになりたくないために…。

新津市の全家庭に、テレビの普及と同様、電話が早く入り、どこへでも受話器を通して用事が足りるようになってこそ電話の利用率が一〇〇％生かされます。

市の発展と電電公社の発展とをあわせて皆さま方と一緒に考えてゆきたいと思っております。

きびしい電柱での作業

大地に根おろして

四興野　細川富士雄

激しく変わる農業と農村、そして農家のあり方に、私は期待と不安をいだきながら、水稲と園芸を営んでいる農業青年です。

私はときどき自分自身に問いかけることがあります。

われわれ農民の足ははたして大地にガッシリ根をおろしているのだろうか、ばくぜんとした私たち農民の不安感、そこから生ずる外部だけへの要求やさけび……。

それらの可否はともかく、農業の形態とあり方を、枠の中だけでとらえ、外部から見つめる客観性に欠けているのではないだろうか、と。

自分の家、また、地域の農業のあり方はこうです。とはっきりいいきれる人は意外と少ないのではないでしょうか。

私自身もいいきれないし、それは簡単にできるものではないかも知れません。

しかし、五年後、十年後の農業を考えた場合、その方針はどうしても必要になります。

新しい年のはじめに、私は、本当に豊かで幸福な農村生活を送るためには、自分の手で、頭で、しっかり農業をはあくしなければならないと考えています。

１本１本のアザレアに施肥

本気で働こう

佐藤造機　遠藤国夫

輝かしい新年を迎えて、私はいま希望に満ち、やがてはじまる職務につこうとしています。

私は職場を何か神聖な場所と思う気持をいつも持っているし、また、自分の職業技術にもプライドをもっています。

私の勤務する機械製造工場は、昨年は多くの機械製品を作り出しました。

粗材作りに始まって、中間加工、そして仕上げ、組立と続き、一つの製品が出来上ります。中間工程まで進んで不成功に終わることもありますが、しかし、一つの製品を作り出すこと自体に、私は自分の若さと情熱をそそぎます。

九分通り出来上った製品をながめ、私は時々こんなことを思う。もし、私がこの機械を買うとしたら、少しでも良い製品を作り出してやらなければ、また、少しでも長く使えるように、などと頭の中であれこれ思いめぐらせます。

自分たちが作り上げた機械が動き出したときの満足感、お客さまの笑顔を見たときのたとえようのないうれしい気持は、数多くの困難を乗り切る私たちのささえかもしれません。

私は自分の職業をこれからも、もっともっと大切にし、私にとってかけがえのない財産であろう技術についても、きびしくみつめて行きたいと考えています。

新春の朝日を身体全体に受けて若い同僚たちと誓い合う、「働く時は本気で働こう、そしてしあわせを自分たちの手で作り出そう」、と。

熔接作業に全力

家族ともども健康に

石月果実店　田中トメ

忙しい忙しいで新年を迎え、私だけがこんなに忙しいのかしら、ときどき考えることがあります。

家にいられる主婦、職を持って家を出ている主婦、人それぞれ事情がちがいますが、私は家にとじこもっていることはできず、外で働くようにできている主婦のようです。

もっとも物価がどんどん値上りしている昨今生活を支えるために働かなければと思うことが先に立つこのごろですが、朝勤め先の店へ出て、足を棒にし忙しく立ち働いても、忙しければ忙しいほど楽しく働けることをよろこんでいます。

仕事を終わり、スーパーマーケットで買う夕食のそうざいは、手をかけることなく、そのまま食卓へ出せるものばかりですが、帰りが少しくらいおそくなったときでも、せめて一品くらいは手料理を家族に食べてもらいたいことは、すべての主婦の願いではないでしょうか。

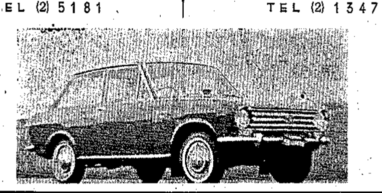
食後、家族が顔を会わせ、テレビを楽しんだり勤めや学校の出来事などを話し合うとき、今日もまた、みんな元気で働き、学ぶことができたと思うとしみじみ幸わせを感じます。時には子供の読みかけの本をペラペラとめくっているうちにいつしか読みあさっていることもあります。科学や文明の進んだ現代社会に生きて、祈りとか詩とかいうことを忘れている自分自身に、本を読むときふと、女、妻、そして働らく主婦というさまざまな私の立場をふりかえらずにはいられません。

私は、平凡な主婦にしかすぎませんが、めまぐるしくきびしい世の中であるからこそ、本当にくつろぐことのできる、穏やかな家庭を保たなければと思います。

主人や子供が、毎日元気で働き勉強してくれるから私もこうして働けると思うと、今年も健康を第一においてよい妻によい母に、そして責任感のある職業人として頑張りたいと思っています。

１つぶ１つぶに心をこめて

賀正
思わず目を見はる美しさ
日立カラーテレビ
キドカラー
日新電機（株）
新津市本町４丁目　TEL (2)0591

旭タクシー
すぐ間に合うタクシーは最大車両数を誇る旭へ
安全・親切・TEL（代表）2―1800
全国組織の〝緑の太陽会〟皆様の健康をお守りする
旭タクシー寝具乾燥部
団地・アパート・ご家庭・ホテル旅館・病院・寮の布団の乾燥消毒にどうぞ

今年もサニーをよろしく
日産サニー新潟販売㈱　五泉営業所　TEL (2)5181
新津サービスステーション　旭自動車工業㈱　TEL (2)1347